

教育行政報告要旨

▼令和5年度の児童生徒数と学級数

児童生徒数は、小坂小学校が前年度と同数の138人、小坂中学校は4人減の88人となり、小・中学校を合わせると226人となりました。小坂小学校の学級数については、普通学級が6学級、特別支援学級が1学級増の3学級で、合わせて9学級となりました。小坂中学校は、普通学級が3学級、特別支援学級が2学級で、どちらも前年度と同数で、合わせて5学級となっています。

▼鹿角小学校陸上競技大会

「第50回鹿角小学校陸上競技大会」が5月27日に行われました。

6年女子100mで中村鈴彩さんが6位、6年女子800mで永田珠梨さんが4位となるなど、日頃の練習の成果を発揮してくれました。また、オープン参加ではありますが、4年男子800mで永田悠真さんが大会

新記録で優勝しました。

今後とも、学校・家庭と連携し、児童・生徒の運動能力、体力向上に取り組んでいきます。

▼チャレンジデー2023 in 小坂

今年で13回目のチャレンジデー挑戦となりました。小坂小・中学校、児童・生徒の「8の字アタック縄跳び」をはじめ、多くの皆さんに参加していただきました。当日は、セバームアリーナをはじめ向陽体育館やパークゴルフ場などの体育施設を終日無料開放し、健康体操教室やヨガ教室などを無料で体験していただきました。

結果は、参加者が3,458人で、過去最多の参加率73.8%となり、金メダルを獲得することができました。対戦相手の青森県田子町に敗北しましたが、群馬県南牧村には見事勝利することができました。

町民の健康とスポーツによる関心の高さが反映されたものと考えています。ご参加いただいた方々には心から感謝申し上げます。なお、全国一斉の開催は今回が最後となります。

▼十和田湖山開き

6月4日、57回目となる「十和田湖山開き」が行われました。当日は大雨強風のほか雷注意報が発令されていたことから、安全性を考慮し山歩きについては中止としました。

神事については、場所を十和田ふるさとセンターに変え、関係者のみで執り行いました。十和田湖山開きは、世代間の交流や健康づくりの機会として、大きな意義がある事業と捉えていますので、今後も多くの皆さんに参加していただけるよう取り組んでいきます。

主な議決事項

●条例制定

◆三澤つせ子ども図書基金条例

●委員選任・任命

◆固定資産評価審査委員会
◆小坂町農業委員会

●補正予算

【令和5年度】
◆一般会計（第2号）

令和4年度各会計の決算見込み

令和4年度は「第6次小坂町総合計画」の2年目の年にあたり、「ひとと自然と文化を未来につなぐ魅力あふれるまち」という目標に向かって、「まち」「ひと」「しごと」をキーワードとした3つの重点プロジェクトに取り組みました。

移住定住促進、大規模畑作農業推進、十和田湖和井内エリア整備、町道改良、下水道整備など、積極的に施策を展開したほか、

か、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ対策、地域経済や住民生活を守る支援策について、万全を期しました。

財政運営では、一般会計の収入において、町税が増、地方交付税では普通交付税と臨時財政対策債発行額が減となったものの、特別交付税が増となり、実質収支において、9千万円ほどの黒字決算の見込みとなりました。

令和4年度各会計の決算見込み

■一般会計

歳入 52億2,238万6千円
歳出 49億8,167万3千円
差引 2億4,071万3千円

■国民健康保険特別会計

歳入 5億1,181万8千円
歳出 5億204万2千円
差引 977万6千円

■後期高齢者医療特別会計

歳入 8,498万円
歳出 8,497万6千円
差引 4千円

■介護保険特別会計

【保険事業勘定】
歳入 7億8,745万5千円
歳出 7億7,936万9千円
差引 808万6千円
【介護サービス事業勘定】
歳入歳出とも 302万1千円

■歯科診療所特別会計

歳入歳出とも 5,739万3千円

■中小企業従業員退職金等

共済事業特別会計
歳入歳出とも 247万4千円

■菅原ヤエ奨学資金特別会計

歳入歳出とも 228万8千円

■下水道事業特別会計

歳入 3億3,768万9千円
歳出 3億3,440万7千円
差引 328万2千円

■小坂財産区特別会計

歳入 288万7千円
歳出 130万6千円
差引 158万1千円

■水道事業会計

【収益的収支】
収入 2億5,929万3千円
支出 2億4,644万7千円
差引 1,284万6千円
【資本的収支】
収入 2,160万7千円
支出 2億1,279万7千円
差引 △1億9,119万円